

令和5事業年度における業務の実績に関する自己評価について

令和6年7月4日
独立行政法人日本学術振興会

独立行政法人日本学術振興会（以下「JSPS」という。）では、自己点検評価・外部評価を実施することによって、業務運営等の問題点を見出し、法人自らが「改善」を行い、効率的・効果的な業務運営の実施を可能としている。
結果は独立行政法人通則法第32条第2項に基づき、自己評価報告書を、文部科学大臣へ提出するとともに公表している。

1. 自己点検評価

自己点検評価実施要領を定め、中期目標に定められた項目ごとに自己点検評価を実施。その際、「国民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項」の各項目については、評価を付す際の参考とするため、より細分化した単位（補助評価単位）で評価を実施。

評価手順	1）各部において業務の実施状況等を検証し、自己点検評価報告書（案）に関係資料を添えて、計画・評価委員会に提出 2）計画・評価委員会では、各部からの評価結果の報告を受け、自己点検評価を実施し、報告書を作成 3）必要に応じて監事からの意見を聴取し、自己点検評価結果に反映
委員会の開催	・ 令和6年4月25日（木） 計画・評価委員会（第1回）
自己点検評価結果の報告	自己点検評価報告書に関係資料を添えて、外部評価委員会に提出

2. 外部評価

有識者で構成される外部評価委員会において、外部評価を実施。

評価手順	1) 外部評価実施要領を定め、評価方針を決定 2) 自己点検評価報告書等によるヒアリングを実施 3) 外部評価結果（案）の作成・審議 委員会においては、①効率化等を踏まえた振興会における 予算配分や変更のプロセス、②当該プロセスに従って配分さ れた予算の執行状況等も確認しつつ、審議が行われた。 4) 外部評価結果の総括 5) 外部評価報告書の提出
委員会の開催	・令和6年5月16日（木）外部評価委員会（第1回） （ハイブリッド会議） ・令和6年6月13日（木）外部評価委員会（第2回） （ハイブリッド会議） ・令和6年6月25日（火）外部評価委員会（第3回） （ハイブリッド会議）
外部評価結果の報告等	外部評価報告書を理事長へ提出
外部評価委員名簿	井関 祥子 東京医科歯科大学医歯学総合研究科 教授 射場 英紀 トヨタ自動車（株）先端材料技術部・CPE （チーフプロフェッショナルエンジニア） 片岡 幹雄 奈良先端科学技術大学院大学名誉教授 柴田 千尋 公認会計士 巽 和行 名古屋大学名誉教授 辻 篤子 中部大学特任教授 古瀬 奈津子 お茶の水女子大学名誉教授 観山 正見 岐阜聖徳学園大学学長 （五十音順 敬称略）

3. 提出

外部評価委員会からの報告を受け、法人としての最終的な評価を理事長が決定し、自己評価報告書を、文部科学大臣へ提出するとともにウェブサイトで公表。